

2026 年度
公募制推薦入学試験（適性検査方式）

適性検査

【 注 意 事 項 】

- (1) 試験監督の指示があるまでは、問題冊子を開いてはいけません。
- (2) 解答時間は 60 分です。
- (3) この問題冊子は 12 ページ、問題は【1】から【3】までです。
- (4) 【3】は P.11 から始まります。
- (5) 解答用紙は 1 枚です。
- (6) 乱丁・落丁、印刷不鮮明などがある場合、手を挙げて試験監督に申し出なさい。
- (7) 解答用紙には、必ず受験番号・氏名を正確に記入し、受験番号マーク欄にも受験番号を正確にマークしなさい。
- (8) 解答はすべて別紙の解答用紙の所定欄にマークしなさい。
- (9) 試験開始から終了までの間は、試験教室から退出できません。
- (10) 問題冊子および解答用紙は室外に持ち出してはいけません。
- (11) 解答上の注意は、裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

【1】 次の設問に答えなさい。

(1) 次の英文の ～ に入る最も適切なものを、それぞれ①～④の中から選び、番号をマークしなさい。

問1 My brother is is called a man of culture.

- ① that ② what ③ which ④ who

問2 The poor old lady again.

- ① got robbed her wallet ② had her wallet stolen
③ let her wallet to be robbed ④ was stolen her wallet

問3 My son his report since this morning, so I want him to have a break now.

- ① has been writing ② has written
③ is writing ④ writes

問4 My uncle is his forties and runs a large company of his own.

- ① at ② for ③ in ④ within

問5 This information is as it is behind the times.

- ① no of use ② no use ③ not of use ④ of no use

問6 It was a wonderful sunset that I couldn't take my eyes off the scenery.

- ① quite ② so ③ such ④ what

(2) 次の会話文を読み、後の問い（問1～3）に答え、 ～ に入る番号をマークしなさい。

Aliyah: Wow, Jennifer, you're up working late. Do you have an assignment for class due tomorrow or something?

Jennifer: Hey, Aliyah. No, it's nothing like that. I'm just searching online for some ideas for an event we could hold that would bring in a lot of money.

Aliyah: Oh, right. The university asked all clubs and sports teams to hold an event this term to raise funds for the local children's hospital.

Jennifer: Yeah, and as captain, I want to come up with something that will attract a lot of people and that all our players will enjoy, but no luck so far.

Aliyah: Hmm... Oh, I know! What about a car wash? Plenty of people are happy to pay students to clean their cars for them!

Jennifer: I thought about that, but there's some risk. We would have to reschedule if . Besides, washing cars isn't very fun.

Aliyah: I guess you're right. Then what about a bake sale? Everyone loves buying cookies, cakes, and things like that.

Jennifer: Sure, but it puts a lot of pressure on the few of us who are good at cooking. Plus, we would need to use our own money for ingredients.

Aliyah: That's true, and as a sports team, it would not look good if we encouraged people to buy foods full of sugar.

Jennifer: Exactly! Now do you see what I mean? I've gone over so many ideas, but each one seems to have a negative aspect to it.

Aliyah: I have an idea. What if we hold a talent show?

Jennifer: A talent show?

Aliyah: Yeah! All we would need to do is advertise, sell tickets, and reserve a place on campus. We can offer a prize for the best three performances.

Jennifer: Where will we get the money for the prizes though?

Aliyah: We can ask each participant to pay a small fee to register, and then use that money to buy prizes. Any remaining money can go to the hospital.

Jennifer: It would be really fun to see what kind of skills people at our university and in the local community have.

Aliyah: Talent shows were always a big hit at my high school. They're so exciting! You , and some people really surprise you.

Jennifer: I don't mind acting as the host, either. I'm comfortable on the microphone, so I can welcome the guests and introduce each participant.

Aliyah: Great! The others can handle ticket sales and helping everyone find their seats at the show.
I'm sure someone can create nice posters too.

Jennifer: This is going to be amazing!

問 1 Which of the following best fits in part ?

- ① none of our players can drive
- ② the cars are covered in too much dirt
- ③ no one will let us borrow their car
- ④ the weather is bad that day

問 2 Why does Jennifer reject the idea of a bake sale?

- ① She does not personally enjoy baking or sugary foods.
- ② The hardest part would be done by only a few members.
- ③ Supplies would cost more than they would earn from sales.
- ④ There is no one on the team who knows how to cook well.

問 3 Which of the following best fits in part ?

- ① see a lot of average performances
- ② never know what you might see
- ③ can easily guess the winners
- ④ always know what to expect

【2】 解答用紙のア, イ, ウ, ...で示された解答欄にマークして答えよ。

問1 a, b, c を定数とする。放物線 $y = ax^2 + bx + c$ を原点に関して対称移動して、さらに x 軸方向に $-\frac{1}{2}$, y 軸方向に $\frac{3}{2}$ だけ平行移動すると、放物線 $y = 2x^2 - 6x + 1$ になる。このとき、 $a = \boxed{\text{アイ}}$, $b = \boxed{\text{ウエ}}$, $c = \boxed{\text{オカ}}$ である。

問2 鋭角三角形 ABC において、点 A から辺 BC に垂線 AH を下ろす。 $AB = \sqrt{17}$, $AH = 4$, $BC = 9$ のとき、 $\cos B = \frac{\sqrt{\boxed{\text{キク}}}}{\boxed{\text{ケコ}}}$, $\sin C = \frac{\sqrt{\boxed{\text{サ}}}}{\boxed{\text{シ}}}$ である。

問3 $x = -3 + \sqrt{2}$ のとき、 $x^2 + \boxed{\text{ス}}x + \boxed{\text{セ}} = 0$ であり、 $2x^4 + 11x^3 + 11x^2 + 11x + 34 = \boxed{\text{ソタ}}$ である。

問4 方程式 $9^x + 9^{-x} = 34$ の解は $x = \log_3(\boxed{\text{チ}} \pm \boxed{\text{ツ}}\sqrt{\boxed{\text{テ}}})$ である。

問5 半径が 4 の円周上に 4 点 A, B, C, D があり、線分 AC と線分 BD がその円の内部の点 P で垂直に交わっている。AC がこの円の直径で、 $AP = 2$ のとき、 $BD = \boxed{\text{ト}}\sqrt{\boxed{\text{ナ}}}$ である。

問6 300 以下の正の整数について、3 の倍数の和は $\boxed{\text{ニヌネノハ}}$ であり、3 または 5 の倍数の和は $\boxed{\text{ヒフヘホマ}}$ である。

【3】 は 11 ページから始まる。

問5 次のa～cの中で、本文の内容に合致するものには①を、合致しないものには②を、それぞれマークしなさい。

解答番号は

8

～

10

a 人類は地球環境が損なわれたことにより生存の危機に陥っているが、今までは何ら行動や考え方の変化が起らなかった。しかし、ここに至ってようやく人間中心的な考え方から脱却することができるようになった。

8

b 人間は狩猟採集生活から農耕社会へと移行を始めたが、その過程で生態系に大きな影響を与え、また、動物たちを家畜化するようになった。このようなことを踏まえて考えると、自然主義的な世界観は成り立たないと思われる。

9

c 気候変動が人類に影響を及ぼし始めている現状を踏まえ、人間の歴史と地質学的な自然史を一体として捉える必要が出てきた。それに伴い従来のアカデミズムの考え方を見直すことも同時に迫られている。

10

問3 傍線部A「自身の立場を修正するような見解を明らかにした」と

あるが、チャクラバルティはどのようなことを主張しているのか。

その説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号は 6。

① 人間が存在したことで気候変動が起こったことを自覚し、今までの人間中心主義的な考え方を改めて、人新世という考え方の下で地球環境に配慮しつつ持続的に発展していくべきだと主張している。

② 人間社会が自然の制約から解放され、より自由を手にする歩みを続けてきたという歴史がもはや成り立たず、人間と人間以外の生物やモノとの間の関係を総体的に捉えなければならないと主張している。

③ 資本のグローバルな歴史と種としての人間の歴史を関連づけて捉えていくためには、近代的なグローバルゼーションの中で大局的に世界や時代を考察していかなければならないと主張している。

④ 自然史と人類史といった人間中心主義的区分が人新世という考え方の下で崩壊したことによって、今までのように人間は自由を求めて生きることができなくなったと主張している。

⑤ 人文社会科学と自然科学とを分けて考えてきた従来のアカデミズムの思考様式を問い直し、人間以外の生物やモノを対象とする自然科学を軸に組み直すべきであると主張している。

問4 傍線部B「『自然主義』的な世界観が支配的になっていく」とあるが、それはなぜか。その説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号は 7。

① アニミズムやトーテミズムの意味や世界では、人間と人間以外の動物との間に類似性が認められ、人間も自然の一部として、その中に埋め込まれるという考え方が定着していったから。

② エコロジー思想が生まれ、文化と自然とのハイブリッドな関係が崩壊し、文化と自然とを分け、人間が自然に対して支配、搾取、破壊を続けることを許容する考え方が定着していったから。

③ ロマンティシズムに満ちた幻想を抱いた一部の人間が、人間と非人間との間に境界を策定した上で、文化の領域の外に自然が実在するという考えを持ち、それが定着していったから。

④ 狩猟採集社会から農耕社会へと移行した人間は、小麦や米などの穀物に大きく依存するようになったことで、人間とは一線を画する自然という観念が逆に定着していったから。

⑤ 人間だけに特権的地位が与えられた一神教が成立したことで人間中心的世界観が生まれ、世俗化を経た後も、科学万能主義が台頭し、人間中心主義が定着していったから。

問1 傍線部(ア)～(ウ)に相当する漢字を含むものを、各群の①～

⑤の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- (ア) ダ|トウ
- ① 交渉がダ|ケツする
 - ② ダ|キすべき人間
 - ③ ダ|ミンをむさぼる
 - ④ 独裁政権をダ|トウする
 - ⑤ 政治がダ|ラクしている

- (イ) ナ|ゲク
- ① タン|リヨクが備わっている
 - ② 乱れなくタン|ゼンとして座す
 - ③ タン|ボウ記事を書く
 - ④ ヒタン|に暮れる
 - ⑤ コタン|の境地に至る

- (ウ) ジュ|ンキョ
- ① 校内をジュ|ンシする
 - ② ジュ|ンケツショウで敗退した
 - ③ ジュ|ンボクな人柄
 - ④ 資金をジュ|ンタクに使う
 - ⑤ ジュ|ントウに勝ち上がった

問2 傍線部(i)、(ii)の本文中における意味としてもっとも適切

なものを、各群の①～⑤の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号は 、。

- (i) 「制約される」
- ① 改めることが要求される
 - ② 条件が付けられ、本来の姿ではなくなっている
 - ③ 崩壊している事実を突きつけられる
 - ④ 時代の流れに乗れず古びたものになっている
 - ⑤ 自由にできる範囲が狭められる

(ii) 「ハイブリッドな関係」

- ① 環境に優しくなることを目的とした関係
- ② 持続可能な開発を目指した関係
- ③ 異種のを組み合わせた関係
- ④ 一方に偏らず中立的な状態にある関係
- ⑤ 支配・被支配ではない対等な関係

配・搾取・破壊を続けた結果、その度合いが持続可能性の限界を超えたところで、人新世という新たな時代認識が必要とされるとともに、自然と文化の人為的区分が維持できなくなった。具体的に、種としての人類が地質学的なアクターとして地球環境に対して不可逆的な大きな影響力をもつようになったのは、地下に一、二億年から少なくとも数百万年かけて形成されてきた化石燃料を百年程度の短期間のうちに採掘し燃やし続け大気中の二酸化炭素の量を急速に増大させることで従来のカーボン・サイクルを大きく変えることになったことが大きい。その意味では、人新世の始まりを、ワットの蒸気機関発明の頃、一八世紀後半あたりとする意見が多い。いわゆるニュー・マテリアリズムの考えに^(注)ジュンキョ^(注)して言えば、一八世紀後半以降、石炭・石油といった物質に導かれる形で、人間社会は、化石燃料に過度に依存する「炭素新世」の時代へと突入することになった、と言うことも出来る。またティモシー・ミツチェルが指摘している通り、石炭から石油へのシフトといったカーボン・サイクルの変化が、例えば炭鉱労働者の活躍の盛衰などを通じてデモクラシーのありかたに大きく影響を与えてきたことも忘れてはならないのであろう。その意味では、依然として人間中心主義的な意味合いが強い人新世という名称そのものが批判に晒^{さら}されるべきなのかもしれない。いずれにせよ、二酸化炭素の大気中濃度、北半球における地表の平均気温、種の絶滅数など、さまざまなデータが示す通り、一九四五年以降、「大加速」期へ入り、気候変動などを示す「事実」とともに（人間以外のモノの逆襲を受けるとともに）、〈文化（人間）／自然（環境）〉といった二項対立的図式の問題性が、ようやく認識されるようになってきたと

いうことは確かである。それと同時に、「自然は社会的に構成されたものである」といった構築（構成）主義の見方から、モノの役割を見直す新唯物論の見方へと、人文系の流行が変わっていったことも、〈文化／自然〉の二項図式の見直しの背景にあることも付け足しておく必要があるのか。

（土佐弘之『ポスト・ヒューマニズムの政治』による）

（注1）ポスト・コロニアル——植民地（主義）以降という意味。

（注2）サバルタン——自らを語る声を持たない従属させられた社会的集団のこと。とりわけ植民地主義の文脈で、周縁化された先住民や奴隷を指す語。

（注3）ブリュノ・ラトゥール——フランスの哲学者、人類学者、社会学者。

* 問題作成の都合により、本文の一部に手を加えてある。

きたテーゼの焼き直しにも見えるが、重要な点は、人類が直面している気候変動という大きな地球システムの危機を通じて、文化と自然とは切り分けることができないハイブリッドな関係にあることを認識せざるをえなくなってきたということであろう。

⑤ 人類学者のフリーリップ・デスコラも指摘しているように、自然は社会の産物であるが、自然という観念を通して人間と非人間との間に境界を画定し文化の領域の外に自然が実在すると想定する「自然主義」の考え方は西洋社会特有のものであり、文化と自然との関係性のパターンには、ほかにも（内面性において人間と人間以外の動物との間に類似性を認める）アニミズム的なもの、（内面性のみならず身体性においても両者の間に類似性を認める）トーテミズム的なものなどがあるということも忘れてはならないであろう。そもそも人間社会の歴史は当初から、文化と自然のハイブリッドな関係を緊密に絡み合わせながらダイナミックに展開してきたわけで、その複雑に絡み合った関係性を捉える必要がある。例えば、人間は、狩猟採集社会から農業社会への移行を始め、小麦や米などの植物を改変し大量生産し、それを主食とするようになったが、その過程で森林破壊を行うなど生態系に大きな影響を与えてきたし、また人間は、小麦などの穀物に大きく依存するようになるとともに、自らの身体性のマテリアリティそのものも改変されてきた。人間と動物、特に家畜との関係性も同様で、人間は動物を家畜化するとともに、人間は、その一部のコンパニオン・アニマルに依存しながら生きるようになっていく。ある推計によると、メガトン炭素換算量で、一九〇〇年時点で、人間が一三、牛を含む家畜が五八、野生の哺乳類動物が一〇で

あったのが、二〇〇〇年時点で、人間が五五、牛を含む家畜が二〇〇、野生の哺乳類動物が五ということ、地表上には人間ないしは人間の活動の影響を受けている動物がほとんどで、逆に人間の影響を受けていない動物、自然は地表上にはほとんど消え去っている。その意味では、「自然の終焉」をナゲクこと自体が、人間が勝手に作り上げた自然についてのロマンティシズムに満ちた幻想の発露でしかないのかもしれない。

⑥ このように、〈文化（人間）の歴史／自然の歴史〉という区分はそもそも現実には成り立っていないのに、虚構ながらも区分に実態があるかのようにみる「自然主義」的な世界観が支配的になっているのは、どうしてであろうか。やはり、世界観の基礎付けにおける意味秩序形成の過程において、宗教が果たした役割が見落とせない。アニミズムの意味世界においては、人間も自然の一部として、その中に埋め込まれている形で位置づけられていたわけだが、人間社会の中で、ユダヤ教、キリスト教、そしてイスラーム教といった一神教が成立すると、その信条体系の中で人間以外の動物に対して人間にだけ特権的地位を与えられることになる。一神教に基礎をおいた人間中心主義的な世界観（ある意味で種差別主義ともいえる世界観）は、世俗化を経て、（実質的に神の位置に人間をおく）科学主義万能の人間中心主義が、結果として、自然に対する支配・搾取・破壊へとつながっていったという見立ては、エコロジー思想の流れでしばしば提示されてきたところである。

⑦ 文化と自然とのハイブリッドな関係が現実にあるにもかかわらず、その二つが明確に分けられるという虚構を信じながら人間以外の（時には奴隷制に象徴されるように他者としての人間も含む）自然に対する支

【3】次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。なお、設問の都合で本文の段落に①～⑦の番号を付してある。

① 『ヨーロッパを辺境化「相対化」する』などの著作を通じてポスト・コロナル研究^(注1)、サバルタン研究^(注2)を牽引してきたチャクラバルティが、人新世の議論に本格的にコミットし、その中で、自身の立場を修正するような見解を明らかにしたことは、人文社会科学の研究者には小さな衝撃を与えることになった。彼は、人新世に関する論攷^(注3)をたくさん認めて^(注4)いるが、例えば、その一つである「歴史の気候」という論攷の中では、以下の四テーゼを提示している。

② (1) 人為による気候変動という説明は、自然史と人類史といった長年の人間中心主義的区分の崩壊をもたらしている。

(2) 人類が地質学的勢力として存在する新たな地質学的時代、つまり人新世という考え方により、近代／グローバルゼーション^(注5)といった人間中心主義的歴史は厳しく制約されることになる。

(3) 人新世に関する地質学的仮説により、我々は資本のグローバルな歴史と種としての人間の歴史とを関連づけていくことを迫られている。

(4) 人類史と資本の歴史とが織りなす網目状の陰影は、歴史的理解の限界を探る過程でもある。

③ これらのテーゼを通じて、チャクラバルティが特に強調している点は、「人間社会の歴史」と人間以外の「自然史」とを統一的に捉える必

要性で、この点については、「人新世における人間の条件」という論攷などでも繰り返し述べられているところだ。人類の活動が不可逆的に地球環境に対して負の影響を与え、それがまた人類生存の危機をもたらしつつある現状を目の前につきつけられ、われわれは、自身の人間中心主義を脱却するかたちで、人間と人間以外の生物やモノとの関係を総体的に捉える必要性に迫られている。それは、歴史を考える際にも同様で、人間社会の歴史と地質学的な自然史とを一体として捉える必要があるということである。それは、当然、人文社会科学と自然科学とを分けて考えてきた従来のアカデミズムの思考様式そのものを根本から問い直すことにもつながり、危機における真の意味での文理融合の知の必要性を説いているともいえよう。そして同時に、危機を通じて、「人間の自由には大きな制約がある」ということを再認識する必要性を迫られており、「人間社会の歴史は自然の制約から解放され、より多くの自由を実現する解放の歴史である」とするヘーゲルの歴史観はもはやありえず、自由をめぐるメタ・ヒストリーの発想転換が必要になっているというのも、チャクラバルティの重要な主張であろう。

④ 〈文化（人間）の歴史／自然の歴史〉といった従来の区分が崩れてきているというチャクラバルティの主張はダトウ^(注6)であるように思われるが、それに付随して、そもそも〈人間の歴史／自然の歴史〉という区分が現実になり立ちえたことがあるのかといった疑問が必然的に出てくる。文化（ないしは社会）と自然といった二項対立的図式の虚構性についての議論は、「自然と社会の断絶は存在しない」という意味で我々は近代であったことはなかった」といった、ブリュノ・ラトゥール^(注7)が繰り返して

【1】【3】の解答上の注意

解答番号 , , , …には、特に指示がない限り、選択肢の数字 (①~⑩) がそれぞれ一つだけ入ります。

例 , , に、それぞれ⑤, ⑧, ③と答えたいとき

1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

【2】の解答上の注意

問題の文中の , などには、特に指示がないかぎり、数字 (0~9)、符号 (−, ±) 又は該当なしの記号(無)が入ります。ア, イ, ウ, …の一つ一つは、これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙の ア, イ, ウ, …で示された解答欄にマークして答えなさい。

例1 に −83 と答えたいとき

ア	●	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	無
イ	−	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	無
ウ	−	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	無

分数形で解答する場合は、既約分数で答えなさい。符号は分子につけ、分母につけてはいけません。

例2 に $-\frac{4}{5}$ と答えたいときは、 $\frac{-4}{5}$ として

キ	●	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	無
ク	−	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	無
ケ	−	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	無

求めた解が該当しない場合は、解答欄の該当する箇所全てに「無」をマークすること。

例3 に $\frac{8}{3}$ と答えたいときは、該当なしなので

コ	−	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	●
サ	−	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	●
シ	−	±	0	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	●